

水源・取水部門

第54回全国水道研究発表会

見どころ聴きどころはここだ

私の研究成果を発表

【3-18】 海底下への長

距離推進施工」は、取水した海水を淡水化プラントまで導水する導水管布設工事の施工報告であり、水道としては特殊な条件での工事であるが、掘削土量管理システム、滑材充填システム、掘進機の海中回収等、今後類似の工事施工の参考となることが多い報告である。

【3-18】 海底下への長
距離推進施工
機動建設工業

北島 邦浩

延長とともに管と周辺地盤の摩擦力が大きくなっていく推進工法の長距離化は困難とされていた。その要望にこたえるために開発されたのが長距離・曲線推進工法（アルティミット工法）である。今回、土被りの浅い海底下への長距離推進に採用され、海底環境を保全しながら高精度で施工を完了させた。今後も本工法を通じて社会資本整備の普及発展に貢献していく所存である。